

最新OCTと視覚電気生理による 形態と機能の融合 Part2

座長

Mineo Kondo

近藤 峰生先生

三重大学大学院医学系研究科
臨床医学系講座眼科学 教授



座長の
ことば

既にOCTは眼科診療においてなくてはならないものになっていますが、まだまだ使いこなしていないようにも思います。また、使いこなしているようで落とし穴のようなものがあるかもしれません。今回のランチョンセミナーでは、このようなことを念頭において、視覚電気生理学会らしく、電気生理的知見に基づいたOCTのさらなる活用法や落とし穴について三重大大学の松原央先生と岩手医科大学の町田繁樹先生にご報告して頂く予定です。前回同様、電気生理はもちろんOCTにも経験豊富なお二人の先生に、症例を中心に報告していただきます。ご参加された先生方の明日からの臨床に役立つ内容豊富なセミナーになることを期待しています。また質疑の時間も設ける予定です。多くの先生方をお待ちしています。

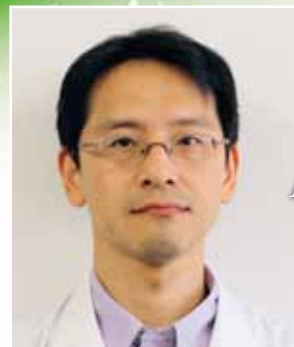
視覚電気生理学からみた 黄斑疾患

演者

Hisashi Matsubara

松原 央先生

三重大学大学院医学系研究科
臨床医学系講座眼科学
講師



演者

Shigeki Machida

町田 繁樹先生

岩手医科大学眼科学講座 准教授



最新OCTとERGの融合 Part2